

## 実践記録

学校/学年	小学校 / 1年	
教科等：単元名	学級活動：「こんなとき、どうする？」	
キーワード	個人情報 他人にもらさない	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	e1: 情報を正しく安全に利用することに務める
	中目標項目番号 中目標項目内容	e1 - 2: 知らない人に連絡先を教えない
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	知らない人には個人情報を教えないという判断ができる。	
使用教材	教材名	事例で学ぶ net モラル
	製作者	広島県教科用図書販売株式会社
	入手先(URL 等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶ Net モラル」

### 展開案

	学習活動	指導 評価
導入	1 個人情報とは何か知る。 2 映像クリップを見る。	・名前や住所、電話番号はみんなが持っている個人情報だということをおさえる。 ・自分の体験と重ね合わせながら映像を見るように声をかける。
展開	3 自分にも知らない人から電話がかかってきたらどうするか考え、発表する。	・まわりの友だちと話し合っ、電話への対処の仕方を考えさせる。 ・個人情報がもれた時の危険性について話す。
おわり	4 まとめの映像を見て、ふり返りをする。	知らない人から個人情報を聞かれたら、教えないようにすることを考えられたか。

### 授業の成果

- ・最近、本校の家庭への不審電話があったことから、不審電話への対処の仕方を正しく知ることは子どもたちにとって必要であり、自分のこととして真剣に考える児童が多かった。

### 指導のポイント・留意点

- ・不審電話や知らない人からの声かけに対する不安を解消する話も大切である。